



学校法人大谷学園

横浜隼人高等学校

Yokohama Hayato high school

世界はキミの **全力** を待っている

学校説明会 2023

- ・7月22日 (土) ・10月14日 (土)
- ・7月29日 (土) ・10月28日 (土)
- ・8月19日 (土) ・11月11日 (土)
- ・9月 9日 (土) ・11月25日 (土)
- ・9月16日 (土) ・12月 2日 (土)

学校法人大谷学園
横浜隼人高等学校

〒246-0026 横浜市瀬谷区阿久和南1丁目3番地1
TEL . 045 (364) 5101 (代)
FAX. 045 (366) 5424

予約制で実施します。ホームページよりお申し込みください。
※すべての行事に変更が出る可能性があります。必ずホームページでご確認の上、ご参加ください。

隼輝祭 (文化祭)
9月30日(土)・10月1日(日)

国際語科英語スピーチコンテスト
11月4日(土)

個別相談会
11月11日(土)

オンライン個別相談
11月6日(月)～12月1日(金)

学校見学
電話でお問い合わせください

イベント申し込み



基礎力
 理解力
 表現力
 発言力
 傾聴力
 技術力
 計算力
 記憶力
 決断力
 演技力
 私の**全力**を世界につなげる
 読解力
 行動力
 集中力
 努力力
 プレゼンテーション能力
 注意力
 継続力
 コミュニケーション能力
 説明力
全力
 創造力
 精神力
 団結力
 体力
 探究力
 対話力
 突破力



横浜隼人中学・高等学校
 校長 吉野 純三

本校では、学力・共生・健康を3つの柱とし「人間教育」を最重要課題としています。他人への思いやり、環境へのやさしさ、差別や偏見のない広い視野、そして困難に打ち勝つ勇気を身につけることこそ新しい時代の扉を開く鍵となります。校訓である「必要で信頼される人となる」のもと一人ひとりが可能性を無限大に広げていくよう心から願っています。



一人ひとりの可能性に応じて

普通科には生徒それぞれの実力と適性に合わせた、特別選抜コース・特進コース・進学コースの3つのコースが用意されています。生徒たちの目標や夢はさまざまです。将来を見据えて大学進学に向けた準備をする、スポーツに打ち込む、音楽や美術といった芸術分野に打ち込むなど、その生徒独自の取り組みがあります。そのすべてをバックアップできるような学習サポート体制を固めています。

生徒の学習に対する意欲を向上させるよう、授業内容を各レベルに合わせて展開しています。大学受験に必要な英語や学力差の大きい数学については、コースによって1年次より習熟度別授業を取り入れ、より自分の力に合わせた授業を受けることができるよう工夫されています。

自分の学力に合ったコース選択

	1年	2年	3年
普通科	特別選抜コース	文系特別選抜コース 理系特別選抜コース	
	特進コース	文系特進コース 理系特進コース	
	進学コース	文系進学コース 理系進学コース	



国公立大学への現役合格

国公立大学合格という目標を全員で共有し、切磋琢磨しながら目標達成を目指すコースです。6教科8、9科目での共通テスト、二次試験の記述試験に対応できる「学力」と大学受験を最後までやり切る「精神力」の育成に重点を置いています。1年次から英語・数学で「習熟度別授業」を導入し、効果的な学習指導を行うと共に、主体的に学習に取り組む姿勢を育てます。また、学校における行事や日常生活等、集団の中でのさまざまな取り組みを通して、主体的、対話的、総合的、探究的に学び、自ら課題を発見し、解決できるよう、柔軟な思考力、判断力、表現力、発想力、批判力を育成します。



普通科
特別選抜コース主任
佐藤 憲子 先生

入学してすぐに、先輩たちから学校生活や学習に関する質問・相談ができる特別選抜コース座談会があります。3年生による「探究発表会」や「第一志望宣言」を通して、1・2年生は刺激を受け、3年生は志を貫く覚悟や意識を高めます。全学年が目標と困難を共有し、限界「突破」にチャレンジし続ける集団です。

在校生インタビュー



特別選抜コース
笠井 怜奈 さん

特別選抜コースは学習に集中できる環境が整ったコースです。「分からない」ものに対し分からないと声をあげ、「分かる」に変えることができること、これが特別選抜コースの良さの1つです。私は、部活動と学習との両立を図る中で、時間を生み出す大切さを知り、放課後勉強できなかった分をどう補うのか、それを考え実行できるようになりました。勉強などについて悩んだ時もコースや部活動の仲間が支えてくれたからこそ頑張ることができました。自分が掲げた目標を目標で終わらせるのではなく、決めたことを最後まで成し遂げられるよう頑張りたいです。

卒業生インタビュー



特別選抜コース卒業生
東京大学 理科Ⅱ類
會田 祥太郎 さん

特別選抜コースでよかったと思う点は「環境」です。全員が国公立大学を目指している集団であるため、5教科7科目の勉強や、授業の進度が速いことを当たり前にも思えました。さらに、友人と問題の解法について黒板を使いながら議論を交わすことで、学ぶを楽しむことができました。また、みんなの志や学習意欲が高く、自分も負けられないという思いが芽生え、競争心がさらなる学力向上に繋がったと思います。このような環境のお陰で、学力だけでなく、やる気や自信、そして最高の仲間を得ることができました。

03
普通科
特進コース



継続力

■ 難関私立大学への現役合格

主に難関私立大学への一般選抜での現役合格を目指すコースです。定期試験だけでなく、大学入試で高得点をとれることを常に意識し、英語・数学は1年次から習熟度別授業を取り入れています。2年次から文系は英・国・社、理系は英・数・理に教科の比重を増やし、より受験を意識したカリキュラムになります。3年次では入試のための演習の時間を多くとり、実際の入試問題の解説など実践的な授業を展開します。

進級時のコース移動はプレッシャーにもなりますが、日々の学習意欲への良い刺激となっています。また、実力テストや常用漢字テスト・英単語テストなどでは、高い意識を持ってクラス全体で取り組んでいます。



普通科
特進コース主任
久保 雅史 先生

特進コースでは、早慶上理（早稲田・慶応・上智・東京理科）、GMARCH（学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政）レベルの大学進学を目指して日々勉学に励んでいます。1年次より目標を明確にし、進学意識の高い仲間とともに切磋琢磨することで、目標を達成するために必要な実践力と粘り強く取り組む継続力を養います。個人よりも団体、つまりコース全体で目標を達成していこうとする環境が生徒たちを強く刺激しています。

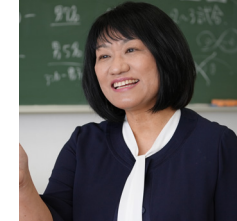
04
普通科
進学コース



自己実現力

■ 自己探究の学びを
生かした進路実現

ほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望しているため、1年次のカリキュラムは特別選抜コース、特進コースと共通です。また、大学進学はもちろん、医療・看護・調理・製菓・美容などの短期大学や専門学校、警察や消防などの公務員など、希望や個性に応じた様々な進路にも対応しています。進級時には成績によりコース移動もできるため、日々計画的に学習に取り組む生徒が多く見られます。2年次からは文系と理系に分かれ、3年次にはニーズに応じた幅広い選択科目が用意されています。四年制大学の合格実績においても一般選抜で多数の生徒が志望大学に合格しており、近年さらに伸びています。また、学校推薦型選抜と総合型選抜を希望する生徒には小論文や面接指導など、きめ細やかな指導を行っています。



普通科
進学コース主任
赤井 由美 先生

「総合的な探究の時間」がさらなる成長の鍵だと考えています。人生100年時代を生き抜くため、生徒は校訓である「必要で信頼される人となる」ための思考のサイクルを「探究活動」を通して身につけます。その活動を学内だけでなく学外にも広げることで、幅広い人との交流が生まれ、コミュニケーション能力や行動力、実行力と深い理解力が養われます。さらに、この取り組みが部活動や課外活動での更なる成果となり、自己実現力に繋がると考えています。

■ 在校生インタビュー



特進コース
山外 航大 さん

私が特進コースに入って本当によかったと思うのは周囲の環境です。特進コースには、授業や勉強、私生活などでしっかりとメリハリがつけられる人が多いです。この環境にすることで、

私も自然と向上心を持ち続けることができました。分からないところは教え合える友人がいたり、相談しやすい先生が近くにいたりすることで、学習面では安心して取り組むことができます。このような環境があったからこそ、これまでの学習に意欲を持って取り組むことができました。周囲の環境と共に自分自身のレベルアップができる場、それが特進コースだと思います。

■ 卒業生インタビュー



特進コース卒業生
早稲田大学 教育学部
力丸 陽菜 さん

常にトップを目指す姿勢、そしてそれを支える環境があったことが、私の学校生活において一番自分を成長させてくれた点だと思います。日々の授業やたくさんのテストに対して、常に全力を尽くして取り組んだことにより、自然と受験にも生きる

確かな学力を身につけることができました。塾・予備校に通わずに勉強していた私にとっては、同じ目標を持ち高め合うことのできる友人や学習面に限らず様々な面で厚くサポートして下さった先生方の存在はかけがえのないものでした。第一志望校に合格した今、本当にこの学校で高校生活を送ることができてよかったと強く感じています。

■ 在校生インタビュー



進学コース
鞠子 陸来 さん

私はサッカー部に所属し、部活動と勉強の両立のために効率的な学習方法を身につけることを目指しています。サッカー部は、ほぼ毎日練習があるため、家庭学習に多くの時間を取るこ

とは難しいのですが、課題や定期テストなどは、計画的にスケジュールを立て、優先順位をつけて取り組み、更に集中力の維持を心がけています。通学時間の電車内は勉強に充てています。いつも、英単語帳と古文単語帳を携帯することで、少しの空き時間でも集中して学習する習慣と時間を管理する能力が身につきました。自分の目標を実現するため、常に全力を尽くしています。

■ 卒業生インタビュー



進学コース卒業生
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部
リハビリテーション学科 作業療法専攻
榎藤 音羽 さん

横浜隼人高校は、勉強のサポートがとても充実しています。早朝テストや実力テストなどでこまめに復習する機会があるため、自然と学びが定着しました。また、分からないことをすぐ

に聞くことができるので、気軽に勉強のことなどを質問、相談することができます。塾に通わずにモチベーションを維持できたのはこのような環境が整っていたからです。先生方は皆、生徒一人ひとりのやりたいことを必ず支援して下さるので、最後まで諦めずに受験勉強に励むことができます。目標を尊重し、切磋琢磨する仲間がいたことで、充実した高校生活を送ることができました。



05
国際語科

開拓力
Pioneering Power

国際語科 (International Language Course:ILC) の2つの目標

English Proficiency (英語運用能力)

英語は「学ぶ」ものではなく「使う」もの。自分の意志を他者に伝えるためにあるのが言語。その運用能力を高めて世界に自己を発信できる人。ILCはそういう生徒を育てています。

Global Literacy (世界に向けた広い視野)

時には教室を飛び出して学びます。世界にあふれるさまざまな価値観を受け入れ、自分ならではの生き方を見つけ、実践できる人。ILCはそういう生徒を育てています。

教科横断型の授業～Global Understanding「GU」～

映像などのメディア、ゲスト講師、ワークショップ、ゲームなどあらゆる教材を駆使し、教科を超えて自己、日本、世界という『他者』に出会うこと、そして真摯に向き合うことを目標とする教科です。



海外語学研修 (必修)

ILCの1年生が全員参加します。外国人のグループリーダーと英語でコミュニケーションを取りながら、その国の文化を学ぶだけでなく、その国の社会問題を英語で考え、自分なりの解決方法を学びます。



留学 (希望者)

長期・短期の留学は、いずれも本校職員が直接カナダに赴いて企画しているプログラムです。現地校との連携を密に取り、生徒が安心して過ごせるように配慮されています。

OG's Voice



株式会社 JAL スカイ
池田 明日香 さん

国際語科の生徒だったため、他の生徒より英語に力を入れて勉強しておりました。将来は英語を使って様々な国籍の方と話したいという思いがあり、それを実現できる現職に就職しました。

現在は、国際線のグランドスタッフとして働いております。さまざまな国籍の方を接客し、お客さま一人ひとりのニーズに寄り添ったサービスの提供をしております。

また、横浜単人高校では生徒だけではなく先生方にもとても良くしていただき、相談などがあればすぐに乗っていただきました。とても充実した高校生活を過ごすことができ、かけがえのない大切な友人もできました。これからの受験、大変なことも多いと思いますが、ぜひ前向きに頑張ってください。

Student's Voice

国際語科
渡部 大河 さん



カナダ短期留学では、異文化圏での生活の中で実用的な英語力を向上させることができました。そのほかにも未知の体験に挑戦する勇気や、自分の力でやりきる自信を得ることができました。カナダで出会ったホストファミリー、現地校の先生方、友達や街の人々はとても温かく接してくださり毎日たくさん笑って幸せに過ごせた3ヶ月間は一生の宝物になりました。みなさんにも是非チャレンジしてほしいです。

国際的な視野を広げる校外・校内活動



留学生との交流



横浜開港祭2022ボランティア活動



横浜単人模擬国連

ネイティブの先生とのインタラクション

国際語科には、6人のネイティブ教員がいます。授業では「Critical Thinking」「時事英語」などの専門科目を担当する中で、プレゼンテーション、パラグラフライティング、ディベートなどを行い、実際に活用できる英語を身につけることを目標としています。1、2年次には週に1度、朝のホームルームを英語で行ったり、放課後は課題や課外活動の準備などをマンツーマンで手伝ったり、日常の学校生活の中で自然に英語に親しめる環境を提供しています。これにより英語のコミュニケーション能力を自然に身につけることができます。





■ 二期制と隔週5日制

第2・第4土曜日を休日とし第1・第3・第5土曜日の午前中に授業を行うこと、前期・後期の二期制を採用することによって十分な授業数を確保しています。余裕を持った授業計画が立てられると共に、演習などにもしっかりと時間を確保することができます。

■ 早朝テスト

火曜：英語、木曜：国語または理科、金曜：数学または地歴・公民の週3回行われる、15分間のマークシート式の小テストです。朝8時10分(高校2・3年生は8時15分)から各ホームルームクラスで実施されます。コンピュータで迅速に処理され、昼休み前には結果が貼り出されます。狭い試験範囲をこつこつと勉強する習慣を身に付け、将来の受験に役立ちます。本校の進学実績伸長の大きな原動力です。なおこの小テストのシステムは各教科でも積極的に利用され学習効果を高めています。

■ 常用漢字テスト・英単語テスト

大学入試に対応したテキストから範囲を定めて漢字テストは年3回、英単語テストは年5回、それぞれ実施しています。高校2年の終わりまでにそれぞれのテキストを使って同じ内容を繰り返し実施することで、大学進学に必要な漢字力・英単語力(語彙力)を伸ばします。



■ 実力テスト

年2回、本校独自のマークシート式のテストを実施しています。外部予備校の模擬試験と共に生徒の実力を把握し、成績の推移を分析することで進路指導にも活用しています。早朝テストとあわせて、共通テストなどのマークシート式の受験に慣れるという役割も果たしています。

■ 夏期講習

夏期休暇中、7月の末に5日間、8月の末に5日間、計10日間の講習期間があります。1講座90分、午前・午後2講座ずつを生徒が自由に選択して学習できる場を設けています。全体で100を超えるさまざまな内容の講座があり、本校教師が担当します。既習内容の定着、学力向上を図るのはもちろん、スペイン語など英語以外の言語を学ぶ講座など、普段の授業とは違った学習ができる場となっています。(講座内容は変わる場合があります。)日々の疑問を解消するとともに新たな発見をし、学ぶ喜びを体験することができます。1講座500円の費用負担をお願いしています。

■ 小論文・面接指導

大学入試改革が進行する中、生徒一人ひとりが主体的に学び、それを効果的に表現する能力が求められています。本校では長年推薦入試などの指導で培ってきたきめ細かい対策を用意し、小論文作成のための思考力の育成、幅広い知識・情報の活用方法を指導しています。さらに面接に対する指導も、想定問答だけでなく、身だしなみや言葉遣い・マナーに関することまで、普段の生活指導と歩調を合わせ、進路指導部・学級担任・各部活動の顧問など、あらゆる教員が責任を持って指導し、個々の生徒が自信を持って受験に臨めるようサポートしています。

■ Wi-Fi環境の充実とICT機器の活用

校舎内全域でインターネットがつながるようにWi-Fi環境を完備しています。在校生全員がタブレットを持ち、授業で多角的に利用しています。その他、各教室のモニターやコンピュータールームなどの施設を利用し、全校生徒のICTリテラシーを向上させ、わかりやすい参加型の授業実践に活用しています。その様子が本校HPに紹介されています。

■ ネイティブが牽引する英語指導

UCLAで学び、教育学の修士を持つアメリカ人の専任教諭が、日本の特別免許状を取得しリーダーとして活躍しています。6名のネイティブスピーカーが、朝から最終下校まで生徒を指導します。国際語科の手厚い英語教育はもちろんのこと、普通科においてもネイティブの先生方の充実した授業が展開されています。



■ ロイロノートの活用

現在、多くの中学校で活用されている学習用アプリのロイロノートを本校でも導入しています。中学時代から活用しているため、使い慣れたツールでスムーズに学習に取り組みます。また、初めて活用する生徒には本校ICT担当教員が丁寧に説明いたします。

■ 補習・講座

本校では、生徒一人ひとりの学力をより一層高めるため、充実した補習・講座が実施されています。授業と進度をあわせ、日々の学習の定着を図る補習に加え、大学入試への対策講座などがあり、数多くの補習・講座の中から自分の希望するものを選ぶことができます。1年生は金曜日、2年生は火・木・金に、3年生は火・木・金・土に開講します。受講料は無料です。得意科目・不得意科目、部活動との両立を考え、自分に合った一週間のスケジュールを作ることができます。予備校に頼らず、3年間本校の授業と放課後の補習・講座、夏期講習のみの受講で多くの先輩が難関大学に合格しています。

■ 習熟度別授業

生徒一人ひとりの能力と個性を引き出すには、それぞれの学力にあった授業展開がもっとも有効であることを考慮して、英語・数学などの教科について可能な限り習熟度別授業を編成しています。同じクラスに所属しながら、得意な科目は難易度の高い習熟度クラスの授業でさらに飛躍し、苦手な科目は難易度の低い習熟度クラスで基礎から学ぶことが可能です。



普通科

教科	科目	履修単位数表									
		高校1年 全コース	高校2年				高校3年				
国語	現代の国語	2									
	言語文化	3									
	論理国語		4	4	4	3	4		4		
	古典探究		4		4						
	古典特講								⑥	3	
	コミュニケーション国語								⑥		
地理 歴史	地理総合	2								4	
	歴史総合	2								4	
	日本史探究		④		④						
	世界史探究		④		④						
	応用地理						⑥		④		
	応用日本史						⑥		④		
公民	公共		2	2	2	2			②	④	
	応用政治・経済						⑥		④	④	
	公民特講									④	
	数学Ⅰ	3								④	
数学	数学Ⅱ		4	4	4	4					
	数学Ⅲ								4	4	
	数学A	2							②		
	数学B		2	2	2	2			③		
	数学C								③	2	
	応用数学A								②		
	応用数学B								③		
	応用数学Ⅰ								②		
理科	物理基礎	2									
	物理			④		④					
	化学基礎	2									
	化学			4		3					
	生物基礎	2									
	生物			④		④					
保健 体育	応用物理								⑥	④	
	応用化学								⑥	5	
	応用生物								⑥	④	
	化学特講								4		
	文系理科									4	
	体育	2	2	2	2	2	3	3	3	3	
	保健	1	1	1	1	1					
	芸術	音楽Ⅰ	②								
		美術Ⅰ	②								
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3								
英語コミュニケーションⅡ			4	4	4	4	4	4	3	3	
英語コミュニケーションⅢ											
論理・表現Ⅰ		3									
論理・表現Ⅱ			2	2	2	2			3	3	
家庭	家庭基礎		2	2	2	2			②	②	
	情報Ⅰ	2									
情報	情報Ⅰ	2									
単位数小計		33	31	31	31	31	28	28	31	31	
総合的な探究の時間		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ホームルーム		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
単位数合計		35	33	33	33	33	30	30	33	33	

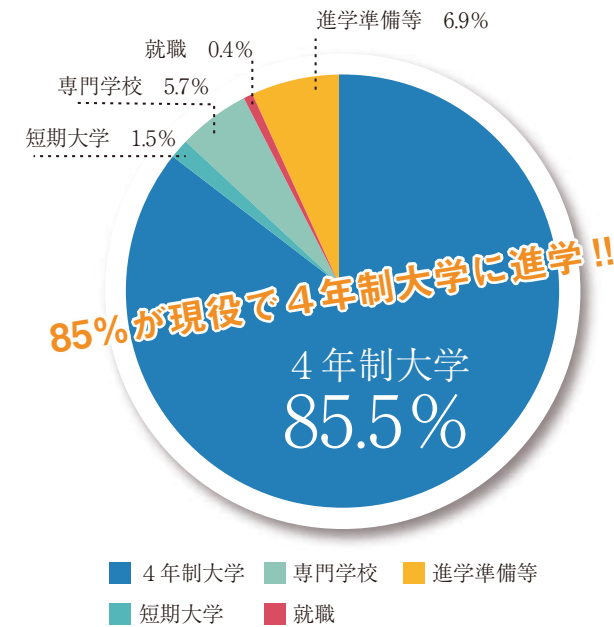
※○は] のうち1科目選択、] はそのうち1組もしくは1科目選択することを表します。
 ※高校3年進学・特進(理系)において、応用化学と化学特講を同時選択することはできません。
 ※高校3年進学・特進(理系)において、数学Ⅲ、数学Cの組み合わせを選択した際は、
 公民特講・芸術特講・英語特講との選択科目である数学Cを同時選択することはできません。

国際語科

教科	科目	履修単位数表		
		高校1年	高校2年	高校3年
国語	現代の国語	2		
	言語文化	3		
	論理国語		4	3
	古典探究		4	
	古典特講			④
	コミュニケーション国語			②
地理 歴史	地理総合	2		
	歴史総合	2		
	日本史探究		④	
	世界史探究		④	
	応用地理			⑥
	応用日本史			⑥
公民	公共		2	
	応用政治・経済			⑥
数学	数学Ⅰ	3		
	数学A		②	
理科	科学と人間生活	2		
	生物基礎	2		
保健 体育	体育	2	2	3
	保健	1	1	
芸術	音楽Ⅰ	②		
	美術Ⅰ	②		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3		
	論理・表現Ⅰ	3		
家庭	家庭基礎		2	
	情報Ⅰ	2		
専門 教科	英語総合		4	
	Comprehensive Reading(CR)		②	
	英語理解			4
	英語表現			4
	時事英語			2
	Critical Thinking Ⅰ	3		
	Critical Thinking Ⅱ		3	
	Critical Thinking Ⅲ			②
	Test Taking Tactics Ⅰ		3	
	Test Taking Tactics Ⅱ			②
Global Understanding	1			
単位数小計	33	33	28	
総合的な探究の時間	1	1	1	
ホームルーム	1	1	1	
単位数合計	35	35	30	

※○は] のうち1科目選択、] はそのうち1組もしくは1科目選択することを表します。
 ※高校2年次の異文化理解2単位は、海外語学研修によるものです。

京都大学に合格！
医学部医学科に6名合格！！



【過去5年間(2019～2023年度) 主な大学の合格者人数】

- 国公立大学**
- 東京大学 1名
 - 京都大学 1名
 - 東京工業大学 7名
 - 一橋大学 2名
 - 東京外国語大学 4名
 - 東京学芸大学 11名
 - 北海道大学 2名
 - 大阪大学 2名
 - 横浜国立大学 18名
 - 横浜市立大学 33名
 - 東京都立大学 11名

- 私立大学**
- 早稲田大学 41名
 - 慶應義塾大学 17名
 - 上智大学 30名
 - 東京理科大学 57名
 - 学習院大学 40名
 - 明治大学 138名
 - 青山学院大学 163名
 - 立教大学 85名
 - 中央大学 128名
 - 法政大学 172名

医学部医学科 28名

	大学名	合計	特選	特進	進学	国際	既卒
国公立	東京工業大学	2	2	0	0	0	0
	東京学芸大学	2	2	0	0	0	0
	横浜国立大学	3	2	0	1	0	0
	京都大学	1	0	0	0	0	1
	大阪大学	1	1	0	0	0	0
	横浜市立大学	6	3	2	0	1	0
	その他国公立大学	23	13	5	2	1	2
小計		38	23	7	3	2	3
早慶上理	早稲田大学	8	6	0	0	1	1
	慶應義塾大学	5	3	1	0	0	1
	上智大学	7	3	1	0	3	0
	東京理科大学	6	2	2	0	0	2
小計		26	14	4	0	4	4
GMARCH	学習院大学	11	3	7	0	1	0
	明治大学	18	4	8	0	1	5
	青山学院大学	33	13	11	1	7	1
	立教大学	23	10	2	1	3	7
	中央大学	19	6	9	1	1	2
	法政大学	37	9	15	2	9	2
小計		141	45	52	5	22	17
成成明 獨國武	成蹊大学	16	2	10	1	3	0
	成城大学	11	3	3	0	4	1
	明治学院大学	19	2	3	7	6	1
	獨協大学	1	0	0	0	1	0
	國學院大学	31	7	13	5	6	0
武蔵大学	4	0	4	0	0	0	
小計		82	14	33	13	20	2
日東駒専	日本大学	58	8	25	14	4	7
	東洋大学	49	11	18	6	10	4
	駒澤大学	20	6	7	5	0	2
	専修大学	33	7	12	12	1	1
小計		160	32	62	37	15	14
他私大	神奈川大学	76	12	34	13	12	5
	東海大学	63	15	24	12	6	6
	関東学院大学	24	1	4	14	3	2
	東京電機大学	12	8	4	0	0	0
	東京都市大学	31	8	17	2	0	4
	北里大学	17	6	5	4	0	2
	東京農業大学	14	1	11	2	0	0
	帝京大学	14	0	3	8	2	1
	桜美林大学	26	0	11	4	11	0
	立命館大学	9	7	0	0	0	2
	フェリス学院大学	16	0	2	9	4	1
	その他私立大学	355	73	75	135	44	28
	小計		657	131	190	203	82

	合計	特選	特進	進学	国際	既卒
大学合格者数	1104	259	348	261	145	91

卒業生数 524 2023年4月現在

09
学習施設



一般教室



理科室



音楽室



美術室



調理室



コンピュータールーム



図書室



特別教室



多目的スペース



フリースペース



カウンセリングルーム



硬式野球場



第2グラウンド



テニスコート



第1グラウンド



自習室



講堂



食堂

バーチャル
学校見学





鮮やかに彩られる青春の1ページ

横浜隼人では、年間を通して多くの学校行事があります。生徒たちが充実した学園生活を送り、お互いの交流を深めることを目標としてプログラムされています。



4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
入学式 部活動紹介 身体測定 特別選抜コース 座談会 進路別ガイダンス (3年)	修学旅行(2年) 遠足(1・3年) 進路ガイダンス (3年) 卒業生講演会I (1・2年) 模擬試験(3年)	前期中間試験 避難訓練 進路ガイダンス (1・2年) 保護者対象進路 説明会(3年)	第1回実力テスト 芸術鑑賞会(1年) 夏期講習I 模擬試験(3年)	オープンキャンパス 夏期講習II	進路ガイダンス(3年) 前期末試験 生徒総会 隼輝祭	進路ガイダンス(1・2年) 避難訓練 模擬試験(1・2年) スポーツフェスティバル	第2回実力テスト(3年) 模擬試験(1・2年) 卒業生講演会II(1・2年) 国際語科 校内スピーチコンテスト	後期中間試験	模擬試験(1・2年) 第2回実力テスト (1・2年)	高校入試 進路ガイダンス(2年)	卒業式 後期末試験 海外語学研修 (国際語科1年)



隼輝祭ダイジェスト



School Day (2023年度)

登校 → 早朝テスト → 午前の授業 → 昼食 → 午後の授業 → 補習・講座 → 部活動 → 下校



8:30 登校



週に3回、朝のホームルーム前に15分間のテストがあります。日頃の勉強の確認や入試対策をマークシートで行います。



全教室冷暖房完備でとても快適です。習熟度別クラス授業は定期試験ごとに入れ替えがあります。



学食は定食をはじめ「カレー・ラーメン・丼物・そば・うどん」とメニューも豊富です。



週1回、LHRと総合的な探究の時間を設けています。この2つの時間を通して、キャリア教育や様々なテーマを用いた探究活動を展開しています。



1年生は金曜日に1コマ、2・3年生は火・木・金に3コマの補習を受講できます。(高校3年生は土曜日にあと2コマ)自分の受けたい補習・講座に登録するだけで費用はかかりません。



本校では40を超える部活動と同好会があります。生徒は自分に合った部活動を自由に選ぶことができ、より充実した学校生活を送っています。



前期は18時、後期は17時30分が下校時間となっています。

11
部活動
運動部



硬式野球部

女子卓球部



女子バレーボール部



新体操同好会



チアダンス部



男子硬式テニス部



サッカー部



男子バスケットボール部



男子ソフトボール部



陸上競技部



女子硬式野球部



バドミントン部



空手道部



水泳部



女子バスケットボール部



軟式野球部



ラグビー部



女子硬式テニス部



男子バレーボール部



男子卓球部



剣道部



【女子野球部】
2022年 マツダボール杯ウィーナスリーグ 優勝
第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 優勝
U16 チャレンジマッチ 優勝
2023年 第24回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 第3位

【女子バレーボール部】
2022年度 令和4年度神奈川県高等学校大会予選 3位
全国高等学校総合体育大会 県予選 優勝
全国高等学校総合体育大会 本戦 ベスト16
全日本バレーボール高等学校選手権神奈川県代表決定戦（春の高校バレー）準優勝
全日本バレーボール高等学校選手権（春の高校バレー）本選出場

【新体操同好会】
2022年5月 令和4年度関東高等学校新体操大会県予選会 団体優勝
2022年5月 令和4年度関東高等学校新体操大会 兼 第71回関東高等学校新体操選手権大会 団体5位入賞
2022年6月 2022年度全国高等学校総合体育大会県最終予選会 団体優勝、個人総合3位入賞
2022年7月 神奈川県選手権大会 優勝
2022年8月 高校総体出場
2022年9月 第77回国民体育大会 神奈川県選抜チームのメンバーとして出場（4名）
2022年11月 新人大会 個人優勝
2023年3月 全国選抜大会に出場
2023年5月 第21回全日本新体操ユースチャンピオンシップ 個人総合6位入賞

【剣道部】
2022年度 第32回全国高等学校剣道選抜大会神奈川県代表選考会 男子団体戦3位 女子団体戦4位
2022年度 第69回神奈川県高等学校新人剣道大会 男子団体戦3位
2023年度 第70回関東高等学校剣道大会 出場

【女子卓球部】
2022年度 関東高等学校卓球大会 団体・シングルス・ダブルス 優勝
全国高校総体 団体・シングルス・ダブルス 出場
関東高等学校選抜卓球大会 団体 優勝
全国高等学校選抜卓球大会 団体 出場
2023年度 関東高等学校卓球大会 シングルス・ダブルス 優勝
関東高等学校卓球大会 団体 準優勝

【軟式野球部】
2020年10月 第61回秋季関東高等学校軟式野球大会 神奈川県大会 準優勝
2022年5月 第70回秋季関東高等学校軟式野球大会 神奈川県大会 ベスト4
2023年6月 第71回春季関東地区高等学校軟式野球大会 第3位

【硬式野球部】
2021年度 秋季神奈川県大会 ベスト8
2022年度 春季神奈川県大会 ベスト16
2022年度 選手権大会神奈川県予選 ベスト16
2023年度 春季神奈川県大会第3位
第75回春季関東地区高等学校野球大会出場

12
部活動
文化部

家庭部



軽音楽部



写真部



漫画研究部



外国語学習同好会



美術部



競技かるた部



E.S.S.
English Speaking Society



新聞部



文芸部



情報工学研究部



華道部



演劇部



吹奏楽部



E.S.S.
English Speaking Society



ドローン同好会



囲碁将棋部



和太鼓部



ギター部



合唱部



鉄道研究部



手話同好会



歴史研究部



レクリエーション部



ボランティア同好会



理科部



茶道部



【美術部】
2021年 第68回 神奈川県高等学校美術展 教育長賞2名 高文連会長賞1名 奨励賞2名
全国高等学校総合文化祭東京大会へ神奈川県代表3名が選ばれる
2022年 第69回 神奈川県高等学校美術展 高文連会長賞1名 奨励賞7名
全国高等学校総合文化祭鹿児島大会へ神奈川県代表2名が選ばれる
(平成10年～令和5年まで25年連続出展)
2022年 第27回 安全振興会ポスターコンクール 最優秀賞1名 優秀賞3名 佳作6名

【吹奏楽部】
2021年 第23回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 ロケットミュージック賞
2021年 第9回全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会 (団体部門)
審査員特別賞受賞
2006～2022年 東関東吹奏楽コンクール 17年連続出場

【文芸部】
2014年度 関東地区文芸大会 國學院大學学生賞受賞
2017年度 第61回全国学芸サイエンスコンクール 旺文社赤尾好夫記念賞
2022年度 第23回関東地区高校生文芸大会神奈川県予選会 優秀賞受賞、関東大会出場

【和太鼓部】
2022年 4月 第32回成田太鼓祭 出演
2022年 8月 第22回神奈川県高等学校和太鼓選手権 優秀賞
第12回関東地区高等学校和太鼓選手権 銅賞
2022年12月 第33回高等学校郷土芸能発表会1位 (教育長賞)
(第47回全国高等学校総合文化祭 神奈川県代表として出場決定)
2023年 2月 「Kodo One Earth Music Festival」出演 (鼓童と共演)

13
制服



14
Q & A



Q 私学併願は認めていますか？

A 他の私学のいわゆるオープン入試との私学併願は可能です。但し、公立を受験していない場合、入学金などの延納措置対象とはなりません。公立を受験し本校と他私学を受験の場合は、延納措置の対象となります。

Q 欠席日数が多いのですが、合否への影響は？

A 欠席日数が多く、明確な理由がない場合は合否に影響することがあります。

Q 特別選抜・特進コースや国際語科に入学した場合、部活動はできますか？

A 学科、コースに関係なく部活動に参加できます。また、放課後の補習に登録しても部活動との両立は十分可能です。

Q 国際語科の留学生（1年間）の選抜方法は？

A 選抜試験の時期は1年生の11月頃です。1年次の成績、筆記試験（英語・日本語作文）および面接試験（英語・日本語）などにより選考されます。

Q 大学への学校推薦型選抜はありますか？

A 過去の卒業生が積み上げてきた実績により、多数の4年制大学から約900名分の指定校枠をもらっています。また、年々内容・枠数とも充実してきています。短大も同様に多くの指定校枠があります。

Q 学食はありますか？

A あります。昼食時に利用できます。お弁当・おにぎり・パンの販売もあります。アイスクリームもあります。また、学校見学の際にも利用できますので、人気メニューを試食してみてください。

Q どんな校則がありますか？

A 以下、皆さんが知りたいであろう項目を並べます。
① 化粧、ピアスなど 禁止
② 頭髪の染色・脱色・パーマなど 禁止
③ 運転免許（二輪・四輪）の取得禁止
④ アルバイト 原則禁止
(特別な事情以外は、認められません)

Q 募集要項はいつ頃配布されますか？

A 10月以降の配布予定です。また、推薦基準なども10月以降の学校説明会でお伝えする予定です。

15
入試

詳細については「令和6年度生徒募集要項」を必ずご確認ください。

■ 受験資格

- 令和6年3月に中学校卒業見込みの者
- 海外帰国生

■ 募集学科

- ① 普通科 ② 国際語科

■ 選考方法

推薦試験：書類選考 面接
一般1次試験：筆記試験
一般2次試験：筆記試験 面接
普通科：国語・英語・数学
国際語科：国語・英語
※一般1次入試の筆記試験はマークシート方式となります。

■ 延納措置

一般1次試験合格者で公立高校との併願者については、その発表の翌日（土曜・日曜の場合は翌月曜）まで入学金・施設費を延納することができます。

■ 奨学金制度

特別選抜生として合格した場合、以下のいずれかの奨学金対象者となります。
A種：入学金・授業料(3年間)全額免除
B種：入学金・授業料(3年間)半額免除
※1年ごとの見直しを行います。
※特定の部活動の生徒(推薦)に対しても人物・学力ともに優秀な合格者には奨学金制度を設けています。

■ 学費軽減制度

- ① 高等学校等就学支援金(国補助)…授業料の補助
※基準あり 要申請
- ② 私立学校等生徒学費補助金(県補助)…入学金・授業料の補助
※基準あり 要申請

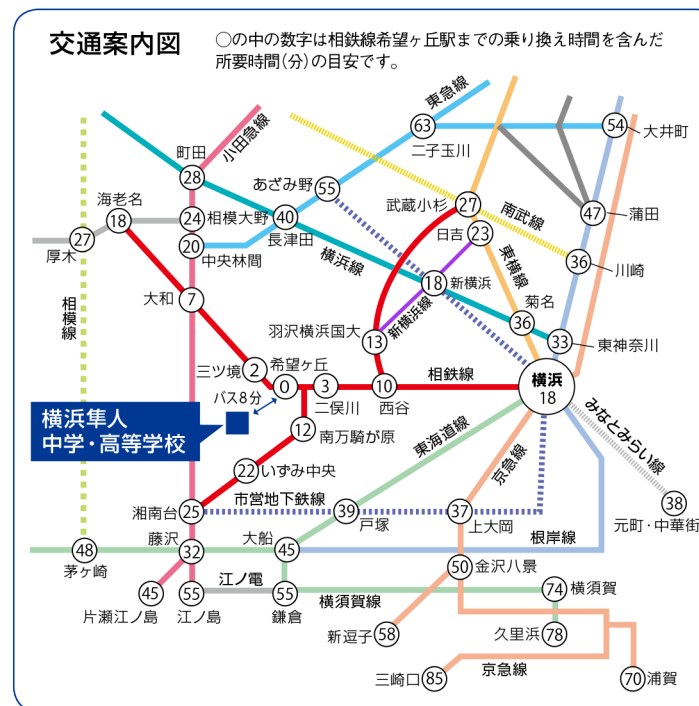
私立高校等学費支援について
詳細はこちらのサイトをご覧ください。



16
アクセス



登校時は、ほぼ5分間隔で希望ヶ丘駅から正門までの相鉄バスが出ています。下校時は、正門から希望ヶ丘駅と二俣川駅まで相鉄バスが出ています。戸塚駅からは朝夕各2便、正門付近に停まる神奈中バスがあります。



- 相鉄線希望ヶ丘駅より「単人中学・高校行き」相鉄バスで「単人中学・高校」下車
 - 相鉄線希望ヶ丘駅より「二俣川駅南口行き」相鉄バスで「単人中学・高校」下車
 - 相鉄線二俣川駅より「希望ヶ丘駅行き」相鉄バスで「単人中学・高校」下車
 - 相鉄線希望ヶ丘駅より徒歩18分
 - 相鉄線三ツ境駅より「戸塚駅行き」神奈中バスで「阿久和」下車・徒歩4分
 - JR線・戸塚駅6番バス停より「三ツ境」上飯田車庫行き「神奈中バスで「阿久和」下車・徒歩4分
- ※時間帯によってバスの運行状況は変わります。来校の際は運行状況をご確認ください。

